

## そうぞの風

【URL】<http://www.iga.ed.jp/oyamada-e/>だいごう  
第6号こうちょうしつ  
校長室よりたし がくりょく み  
確かに学力を身につけるために

がつ ねんせい たいしおう じっし ねいわ ねんどぜんこくがくりょく がくしゅうじょうきょうきょうさ けっか とど  
4月に6年生を対象に実施した令和7年度全国学力・学習状況調査の結果が届きました。

ちょうさけっか こ がくりょく がくしゅう じょうきょう こんご とりくみ つた  
調査結果からみえる子どもたちの学力・学習の状況、今後の取組についてお伝えします。

## 1 学力調査の結果 (平均正答率より)

「全国と比べて上回っている」	⇒ 学校正答率が全国正答率に対して+5%以上
「全国と比べてやや上回っている」	⇒ 学校正答率が全国正答率に対して+2%以上+5%未満
「全国と比べてほぼ同じである」	⇒ 学校正答率が全国正答率に対して±2%未満
「全国と比べてやや下回っている」	⇒ 学校正答率が全国正答率に対して-2%以上-5%未満
「全国と比べて下回っている」	⇒ 学校正答率が全国正答率に対して-5%以上

じょうき ひょう いがしどくじ きじゅん きじゅん あ ほんこう こくご せんこく  
上記の表は、伊賀市独自の基準となります。この基準に当てはめると本校は、国語「全国と  
くら したまわ さんすう せんこく くら したまわ したまわ いじょう  
比べてやや下回っている」、算数「全国と比べて下回っている」、理科「全国と比べて下回って  
いる」という結果でした。

2 学力調査の設問ごとの結果より「定着している内容○」と「定着してい  
ない内容△」(全国正答率との差が特に大きかったもの)△」

かんじ ひん なか ただ つか もんだい ひ あつ  
○漢字を文の中で正しく使う。 問題：あつい日。(暑い)  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 86.5% (全国正答率 72.1%) +14.4P

もくべき いと おう つた あ ないよう けんとう  
△目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することができる。  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 37.8% (全国正答率 53.3%) -15.5P

か ないよう ちゅうしん めいかく ぶんしょ こうせい かんが  
△書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えることができる。  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 48.6% (全国正答率 65.5%) -16.9P

さんすう  
《算数》

すうちょくせんじょう ぶんすう たんいぶんすう いく ぶん  
○数直線上で、分数を単位分数の幾つ分としてとらえることができる。  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 36.8% (全国正答率 35.0%) +1.8P

し すうりょう おお もと がた しき ことば ちち きじゅつ  
△知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できる。  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 26.3% (全国正答率 48.7%) -22.4P

ぼう こうちくかん かんけい よ と  
△棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。  
ほんこうせいいとうりつ せんこくせいいとうりつ  
⇒ 本校正答率 60.5% (全国正答率 78.7%) -18.2P

## りか 《理科》

〇顕微鏡を操作し、適切な像にするための技術が身に付いている。

⇒ 本校正答率 57.9% (全国正答率 45.6%) +12.3P

△水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。

⇒ 本校正答率 39.5% (全国正答率 60.5%) -21.0P

△実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現することができる。

⇒ 本校正答率 42.1% (全国正答率 62.0%) -19.9P

## 3 儿童質問紙調査結果より<抜粋> 肯定的回答を全国と比較 ( ) は全国の割合

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| ① 自分には、よいところがあると思う。  | ⇒ 86.8% (86.9%) -0.1  |
| ② 将来の夢や目標を持っている。   | ⇒ 89.5% (83.1%) +6.4  |
| ③ 学校に行くのは楽しいと思う。   | ⇒ 94.7% (86.5%) +8.2  |
| ④ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。                                | ⇒ 81.6% (81.3%) +0.3  |
| ⑤ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか。(1時間以上の割合) | ⇒ 44.7% (54.0%) -9.3  |
| ⑥ 土曜日や日曜日など学校が休みの日に1日当たりどれくらい勉強をしていますか。(1時間以上の割合)            | ⇒ 23.7% (47.1%) -23.4 |
| ⑦ 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(10分以上の割合)              | ⇒ 36.8% (53.2%) -16.4 |
| ⑧ 読書は好きですか。  | ⇒ 57.9% (69.7%) -11.8 |

## 4 調査結果を受けて

学力調査の結果については、全国平均には達しませんでしたが、昨年度の状況と比べると改善傾向にあります。今後、教職員がさらなる授業改善に取り組みます。子どもたちに「わかる」授業を行い、子どもたちができるように支援します。6年生の子どもたちについては、定着していない内容について補充的な学習を行います。5年生以下の子どもたちについては、算数の「割合」「図形」といった経年内に本校の課題になっている内容について、それまでの下学年での学習がきちんと積み上がっていくように全ての学年で見直しをはかります。高学年での算数の習熟度別授業や、ICT機器の活用、読書活動の推進等にも引き続き取り組みます。

児童質問紙調査では、「学校に行くのは楽しいと思う。」「将来の夢や希望を持っている」といった質問で全国と比べて肯定的な回答が多く、子どもたちが安心して学校で過ごせていると捉えています。全ての子どもたちが肯定的な回答となるように今後も学校経営に取り組みます。

最後に保護者の皆様へのお願いです。「家庭学習、読書の時間が少ない」「スクリーンタイム(ゲーム、スマートフォン)の時間がが多い」等の経年内の課題を改善するため、引き続き、ご家庭でのご協力をお願いします。

